

## 会長を退任するにあたって

令和3年10月14日  
後 藤 清

10月14日の臨時総会をもちまして会長を退任させていただきました。

2017年10月に会長に就任いたしまして、この4年間会員の皆様に本当にお世話になり有難うございました。つたない私でありましたが皆様に支えていただきましたお陰で無事重責を全うすることができました。

在任中には多くの課題がある中で、後半の1年半は新型コロナウイルス感染拡大により活動が制限されるとともに、会員大会や JECA FAIR などの大きな行事が中止になり本当に残念に思っております。そのような中、皆様のご尽力によりまして

- ・当業界の一丁目一番地の課題である働き方改革に関して「働き方改革に向けた基本方針」を策定
- ・それを実現するために大きな力となる「工期の基準」の勧告に積極的に意見具申し、業界で使える手引きを作成
- ・またその一助とすべく生産性向上に資する製品やシステムを会員企業が使えるようにするために協会ホームページに掲載して紹介
- ・長年の課題であった第1種電気工事士の資格取得に必要な実務経験年数の5年から3年への短縮の実現

等について大きな成果に結び付いたとの思いを抱いております。改めまして会員企業の皆様のお陰と重ねて御礼申し上げます。

しかしながらまだまだ多くの課題も残されております。

約2年半後に迫った長時間労働規制への対応、労働人口減少に対処するための担い手の確保と育成、キャリアアップシステム普及への対応などであり、これらを協会として一体となって取り組んでいくため、本年は臨時総会決議という形でアピールし共通認識を持っていただくことにしました。

これらの課題の解決に当たっては山口新会長に引継ぎ、強力なリーダーシップのもと遂行してもらうようお願いしたいと存じます。ただ特定技能1号の在留資格による外国人技能労働者の受入れについては、これまでの経過もありますので、協会顧問という立場から引き続き携わらせていただき、2023年度には会員企業において受け入れられる体制を実現したいと思います。

一方、在任中の大きな慶事といたしましては、2018年5月に協会創立70周年の記念式典を開催、また、2019年10月にとり行われました新天皇のご

即位をお祝いします「即位礼正殿の儀」及び「饗宴の儀」に業界を代表して参列する栄誉にあずかりました。これは、わが業界が社会的に高く評価されている証として捉えて良いのかと思います。これも長年の皆様の社会への貢献の賜物と感謝しております。

最後になりますが、4年間のご支援、ご協力に深く感謝申し上げますとともに、会員企業の皆さまの益々のご発展とご健勝を心より祈念いたしまして私の御礼のご挨拶とさせていただきます。